

西小は 大きな 家族

# Family

～校長のたわいもない独り言・その2～

令和元年5月23日（木）No.10

発行人

最近柔軟体操の本を買った。目指せペタッと前屈(^\_^)vの川崎先生。

## ◇本当の事ですが・・・◇

最近ジャンケン強くなりました。本当です。これまでのように5連敗6連敗当たり前は無くなりました。逆に5連勝6連勝を連発します(^\_^)v。が、が、が、しかし、強くなれば強くなったで悩みが……。それは、かわいらしい1年生2年生が、負けると悲しそうな顔するのです。「ううっ」とか言うんです。申し訳なくて、負けようとするのですが、勝っちゃいます。心の中では”自分、負けろ負けろ”と念じるのですが、勝っちゃいます。どうしたものでしょう。上級生からは”大人げない～”とか”ひどい”とか言われます。へこみます。私は負けたいのですが、思えば思うほど勝っちゃいます。そして勝った時の罪悪感に押しつぶされそうです。勝った時にはガッツポーズしてますが、それはあくまでポーズです。本心からうれしい訳ではありません。本当です。

あ～、こんなことならメチャクチャ弱い川崎であり続けたかった。ジャンケン勝ってこんなに悲しいとは、人生って難しいです、はい。

## ■5年生林間学校の夜に（5/17）・・・■

ちょっとだけおじゃま虫。廊下のソファに座っていると、目の前を通る女子たちが一様に”えっ？えっ？なぜ？なぜ？”という反応がなんともおもしろく、そして可愛かったよ(^\_^)v。そして一緒にナイトハイクに出発。夜の伊奈ヶ湖って久しぶり～。高校時代は合宿で何度も泊まったし、大学の頃は夜景を見に来たなあ～（遠い目……）。

びっくりなのは、超音波発信機を使ったコウモリ探し。発信機がある事も驚きだけど、こんなにもたくさんのコウモリが夜の伊奈ヶ湖の上を飛び回っていることに、もっと驚き。ガイドさんが照らすライトに一瞬浮かび上がるコウモリ。子どもたちは大興奮。

まあ確かに昔は良く見たけどね。山の洞窟の中とか、神社の裏の薄暗い屋根裏とか、教室に舞い込んできたこともあったっけ。だけど今はめっきり見なくなったと思ったら、山の中にはまだまだいるんだね。驚き(@\_@;)(@\_@;)。

住んでいるところではわからないことが伊奈ヶ湖周辺にはたくさんある。本当の自然ってまだまだ奥が深いね。

## ●土曜日の早朝に（5/18）・・・●

ランニングで宮地を走っていたら、前からくる青いジャージの女の子一人。櫛中3年生。部活かな？大会かな？と思いながらすれ違おうとした時に「おはようございます」の声。全く予期しなかったけど、こちら「おはようございます」と返す。あいさつは大切だとわかっていても、見知らぬ人に声をかけるって勇気が必要。でもそれができるってことはあいさつが本当に身につけている証拠。いいなあ～櫛中生。いつでも、どこでも、だれとでも、そして自分から。あいさつ名人は、いろんなところにいるんだね。